

人にも動物にも 優しい佐賀市に！

村岡 卓 (公明党)



飼い犬の長寿命化により人間同様に生活習慣病や認知症状を発症する事例も増えてきた。①高齢犬に対する取り組みは②新たな国家資格「愛玩動物看護師」に対して期待することは③フン害解決に向けて、条例以外に「イエローチヨーク作戦」を実施してはどうか。

答弁 ①犬の飼い方などをまとめたパンフレットを動物との共生啓発イベントなどで配布し啓発②動物病院などでのより質の高い医療の提供を可能とする。また、高齢動物のケア、動物の栄養管理などに関する専門的な助言、指導の担い手として、高齢者施設でのセラピー活動などのサポートやペットショップなどでの指導的な役割に期待する③似た取り組みで市職員が放置されたふんにチヨークの粉をかけて飼い主に警告しており、他市の先進事例を参考に市民と一緒に
なった対策の導入を検討する。



学校選択制の課題 解決の具体策とは

永瀬 史孝 (自由民主党)



①若楠小学校区児童の指定校以外への現在の就学状況は②隣接校選択制の結果により若楠小学校の統廃合を行う可能性はあるのか③小、中規模校を支える観点を教育委員会は持っているのか④市と連携をし、問題の解決に向かう具体策が必要では。

答弁 ①対象児童のうち165人が他の学校に就学している②学校運営に支障が出れば、検討が必要だが、若楠小は統廃合が必要な状況にない③教職員の配置数が少ないことによる課題への人的な支援や、地域と協力し学校づくりを行うコミュニティスクールの設置を推進している④学校のよさを伝えるため、フリー参観デーのコロナ禍前の形での実施、学校情報配信メールやマスコミ等を活用した情報発信、地域と連携し保護者への啓発に取り組んでいく。

◆その他◆不足する保育士を目指す環境づくり



带状疱疹ワクチン の公費助成を！

中島 妙子 (公明党)



長らくコロナ禍で带状疱疹を発症する高齢者が急増している。ワクチン接種で予防できるが、全額自己負担のため接種を希望する市民には大きなハードルとなる。①公費助成についての考えは②带状疱疹の症状及びワクチンに関する情報発信・周知ができないか。

答弁 ①国の審議会では、ワクチン接種で期待される効果等について引き続き検討が必要とされている。当面の間、国の動向やワクチンの有効性、安全性等を注視していきたい。また、費用が高額であることから公費助成については慎重に検討していくべきと考える②重症化すれば顔面麻痺等を引き起こす可能性があり、早期受診及び早期治療の重要性と、発症を予防できるワクチンについてホームページ等で周知していきたい。

◆その他◆放課後児童クラブについて／医療費助成制度について



水田活用支払交付 金見直しの影響は

川副龍之介 (自由民主党)



①水田活用支払交付金の見直しは農家に対して厳しいものになっているが、その内容は②交付対象外農地は付加価値が下がり、作付する農業者がいなくなる懸念される。将来、交付対象外農地は耕作放棄地になる恐れがあるが、このことに対する市の見解は。

答弁 ①災害復旧等を除き、5年のうち一度も水張りをしない農地は交付対象としない要件が追加され、レンコン栽培やハウス栽培は対象外となる②地主が農地をハウス栽培に貸さない状況が予測され、借地を希望する農家が農地を確保できるように県やJA等と連携した相談体制を推進する。交付対象水田の厳格化や畑地化促進事業を周知する中で同様の意見をいただいております、地域の課題として国に報告している。

◆その他◆佐賀県立大学の設立構想について／SAGARAリーナにおける来場対策について



3月10日(金)

エネルギー支出の 域内循環実現を

稲葉 高広 (自由民主党)



本市の清掃工場ではゴミ焼却熱を利用し、発電を行う電気の地産地消に取り組んでいる。その電力を地域新電力を設立し、地域新電力に売電することでエネルギー支出流出を防ぐことができ、域内の経済循環を高めることに繋がると考えるが本市の考えはどうか。

答弁 全国では70社ほどの自治体
が関与する地域新電力会社が設置さ
れ、その中で廃棄物発電を電源とし
ている会社は12社ある。自前の電源
が確保できている会社では、電力の
市場価格高騰の影響が少ない。地域
新電力会社の設立は、再生可能エネ
ルギーの普及や電気代の価格高騰な
どの地域課題の解決につながる取り
組みとして有効な手段の一つである
と考える。今後、他の自治体の先行
事例を参考に、電力
市場の状況等を的確
に把握し、本市に
とってよりよい方策
を検討していきま
い。



3月13日(月)

市内の高校に期日前 投票所の設置を

黒田 利人 (緑橋自民)



若者が選挙に行かない現実がある。
昨年、佐賀工業高校で実施して効果
があった期日前投票所の設置を、市内
他の高校や短大でも行い、若者の投票
率アップに努めるべきである。市の考
えを問う。

答弁 佐賀工業高校では令和2年
度から選挙の出前授業を実施してき
た。この体験を生かすため、昨年12
月の佐賀県知事選挙の際に県内高校
初となる期日前投票所を設置した。
同投票所だけではないが、選挙権を
有していた生徒の約70%が投票した
とのことで、本市の18歳の投票率と
比較し非常に高い割合であった。啓
発効果もあったと考えられ、投票所
の執行体制の確保等を十分検討した
上で、短大や他の
高校への設置も進
めていきたい。



佐賀工業高校の期日前投票所

◆その他◆島義勇
公の功績をたたえ
た施策について

清掃工場改修時の コストと対応は

松永 幹哉 (自由民主党)



清掃工場は今年4月で供用から20年
が経過するが、令和6年度から諸富町
と三瀬村のごみを受け入れる予定であ
る。このため処理量の増加が予想され、
改修が必要とのことである。改修時の
コスト削減と清掃工場の地元地区への
対応について、どう考えているのか。

答弁 改修に係る経費の低減だけ
でなく、維持管理に係るランニン
グコストの削減も重要であり、既存
施設を有効に活用しながら、全国の
様々な事例を研究することでコスト
削減策を進めていく必要があると考
えている。
清掃工場の地元自治会には、令和
2年度に大規模改修を行いたい旨を
伝えている。地元自治会のほか、周
辺の自治会に対しても、順次丁寧
に説明していきま
いと考えている。



◆その他◆佐賀市
過疎地域持続的発
展計画と中山間地
域振興策について

ノリ養殖における 色落ちの重大さ

重松 徹 (自由民主党)



毎年発生する植物プランクトン7種
のスケルトネマ属を、DNA配列から
有明海にいる種がどんな種なのか判別
する検査方法が佐賀大学の研究で開発
された。これにより種別の特性に合わ
せた生産管理ができ、画期的な赤潮対
策になると思うがどうか。

答弁 佐賀大学と佐賀県の共同で
研究が行われており、有明海でノリ
養殖の色落ちや貧酸素化による二枚
貝のへい死の原因となる珪藻スケレ
トネマ属の種類を特定することで、
増殖傾向を解明しノリ養殖や赤潮対
策に役立てるもの。今後研究が進み
スケルトネマの増殖しやすい状況な
ど解明ができれば、赤潮の発生予測
やノリの摘み取りタイミングなどの
生産管理に役立てる
ことができると思
っている。



◆その他◆イノシシ
被害の現状と今後の
対策についてについ

3月13日月

駅周辺再開発と
観光振興は

江原 新子 (自由民主党)



①駅前交流広場整備完了でハード面は整った。街の賑わい創出には今後、民間と連携した施策が重要であると思ふがどのように取り組むのか②旧西友駐車場敷地の民間開発誘導への進捗状況は③国スポ・全障スポ後を見据えた観光振興についての考えは。

答弁 ①令和5年度から指定管理者による管理運営を開始、今後賑わいの創出と集客、交流の活性化に努めたい②コロナ禍により進捗が遅れているが事業者ヒアリングや新たな事業者の掘り起こしを継続していくとともに行政支援など事業者が開発に参入しやすい環境づくりを検討し、早い時期の事業者公募に向け鋭意取り組んでいきたい③リハースポル大会を含むSAGA2024国スポ・全障スポでの盛り上がりを引き続き観光の振興に繋げていくことが重要と考える。

◆その他◆防災意識の醸成



3月14日火

人口減少対策の
さらなる推進を

久米 勝也 (ネットワーク佐賀)



シビックプライド(郷土愛)の醸成は市民が主体となったまちづくりを進める上で非常に有効であり、市役所各部署のさまざまな政策に関わっている。人口減少対策をさらに推進する為に全庁的にシビックプライドの醸成に取り組むべきと思うが、市の考えは。

答弁 市民がまちに對する誇りや愛着の意識を高めることは本市への人の流れを生み出すことに繋がります。まちづくりにとって大変重要な要素と捉えている。市民が主体的にまちに関わり、暮らしやすいまちの姿とともに考え、ともにつくる、そのようなまちづくりを全庁的に意識して取り組み、シビックプライドの醸成に繋げていきたい。実現するための取り組みの一つとしてスーパーアプリを活用し、市民が気軽にまちづくりに参加できるようなシビックテックを進めていきたいと考えている。



佐賀県立大学誘致
は佐賀市に必要か

平原 嘉徳 (自民清流)



全国的な教員不足の中、学生の県外流出防止策など不確定要素が多い。世界デジタル競争力で、我が国は63カ国中62位の項目がある。本市はメタバースのバーチャルリアリティ最先端技術専門学校誘致を優先させ、佐賀市から世界へ羽ばたく人材を育成すべきでは。

答弁 今後県において具体的な検討が進む中で、学生や教員が集まるかどうか、経営が成り立つかどうか明らかになっていくと捉えている。市としては、佐賀の子どもたちの希望をかなえ、人材育成と仕事の好循環をつくり、地元に残って活躍したいという若者が増えること、地域の教育力の向上に寄与すること、経済的な波及効果、これら地域にとってさまざまな効果が期待される県立大学の誘致をまずは進めていきたい。

◆その他◆

オスプレイの佐賀空港配備計画について



養殖ノリ色落ち被害
現地調査を実施!

経済産業委員会では、1月20日に有明海のノリ漁場の現地調査を行いました。初めに佐賀県有明海漁業協同組合から説明があり、船に乗り漁場でノリの状態について確認した後、質疑を行いました。現地調査後、議会の会議室において、委員間協議を行いました。



現地調査の様子

※3 シビックテック…シビック (Civic: 市民) とテック (Tech: テクノロジー) をかけあわせた造語。市民自身がテクノロジーを活用して社会課題を解決したり、生活の利便性を向上させるための取り組みのこと。